

札教生第 560 号

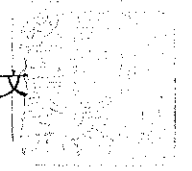
平成 23 年 (2011 年) 11 月 24 日

札幌市 P T A 協議会

会長 山本 清和 様

札幌市教育委員会

教育長 北原 敬文



平成 24 年度「札幌市文教施策に関する要望書」への回答について

初冬の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市の教育行政に格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 23 年 11 月 18 日付けで提出がありました標記の要望書につきまして、別紙のとおり回答いたします。

# 札幌市 PTA 協議会「文教施策に関する要望書」に対する回答書

関係課

要望内容	回 答
(1)学校教育に関して	
<b>【教員の増員に関して】</b>	
<p>1 小学校の専門教科（音楽・体育・図工・家庭科・英語・理科）教員及び中学校教員の増員を希望いたします。</p>	<p>教員の配置につきましては、北海道教育委員会の定めた教職員定数配置基準により行っております。 教職員定数配置基準の改善については、国及び道教委に対して、引き続き要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">教職員課</p>
<b>【T T 教員に関して】</b>	
<p>1 中学校の T T 担当教員の増員及び小学校の T T 担当教員の時間数増と授業の充実を希望いたします。</p>	<p>T T 加配教員につきましては、国から配分された教員数を北海道教育委員会が道内各市町村に配分しております。 今後とも国及び北海道教育委員会に対し、加配教員の増員について強く要望していきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教職員課</p>
<b>【A L T に関して】</b>	
<p>1 A L T の派遣日数増加と増員を希望いたします。</p>	<p>本市の ALT (外国語指導助手) につきましては、毎年計画的に増員を進め、本年度も 5 名を増員し、総数 63 名により、市内の全中学校・高等学校に一定期間の配置を行うとともに、小学校に対しては日単位での派遣を行っている状況です。 今後につきましても、計画的に ALT 増員を進め、派遣日数を増やしてまいりたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課 (研修担当)</p>
<b>【特別支援に関して】</b>	
<p>1 学級人数による教員数の配分ではなく、子どもの障がい判定による教員数の配分及び状況に応じて対処できる教員の確保を希望いたします。</p>	<p>教員の配置につきましては、北海道教育委員会の定めた教職員配置基準により配置しています。 教職員定数配置基準の改善については、国及び道教委に対して、引き続き要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">教職員課</p>

<b>【少人数学級に関して】</b>	
1 小・中学校全学級において少人数学級（30人）の早期実施を希望いたします。	<p>小学校第1学年につきましては、法改正により平成23年度からすべての学校において35人以下の学級が実現されました。</p> <p>小学校第2学年及び中学校第1学年におきましては、北海道教育委員会の定めた要綱に基づき、研究指定校方式で少人数学級を実施しております。</p> <p>現在、国が小学校第2学年の学級編制基準を引き下げる方向で検討を進めておりますが、少人数学級の拡充につきましては、今後も国及び道教委に要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">教職員課</p>
<b>【学びのサポーターに関して】</b>	
1 配置増と時間数の増加など、制度の充実を希望いたします。	<p>学びのサポーターにつきましては、これまで、対象学校数の拡大を行ってきたところであり、時間数等につきましても各学校の実情に応じて弾力的運用に努めてきたところであります。</p> <p>学びのサポーターによる支援は、各学校における特別支援教育の推進に大きな役割を果たしていることから、今後につきましても、本事業の充実を図って参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課</p>
<b>【スクールカウンセラーに関して】</b>	
<p>1 全ての小中学校にスクールカウンセラーの常駐と時間増を希望いたします。</p> <p>2 制度の運用状況及び成果についての検証、及び改善を希望いたします。</p>	<p>1 スクールカウンセラーの常駐及び配置時間の増加については人材及び財政の確保など諸事情を踏まえた上で拡充を求めているところです。</p> <p>2 スクールカウンセラーの配置や運用については、各学校の成果と課題を明らかにした上で、より多くの活用がされるよう進めています。</p> <p>学校におけるスクールカウンセラーの活用件数は増加傾向にあり、スクールカウンセラーは学校の教育相談体制の重要な役割を担っていると捉えております。</p> <p>今後ともスクールカウンセラーをより有効に活用できるよう努めてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課（指導担当）</p>

【スキー授業に関して】

1 スキーリサイクル事業の更なる周知と充実を希望いたします。

昨年度より、保護者の経費負担を軽減するために、スキーリサイクル事業を実施しております。

事業の周知につきましては、全市立幼稚園、学校の幼児・児童・生徒にチラシを配付するとともに、広報さっぽろやHP等において広報を行いました。今年度は用具の申込みをHP上の申込みフォームから行えるよう変更する等し、より多くの方がスキーリサイクルに参加できるように取り組んでおります。

また、今年度は、各学校におけるスキーリサイクルについて検証するため、スキー学習研究実践校においてスキー用具の回収を行っております。今後、取組の検証を行い、引き続き、スキー学習に伴う経費負担の軽減に向け、取り組んでまいりたいと考えております。

教育推進課（指導担当）

【部活動に関して】

1 部活動に関わる教員の待遇改善を希望いたします。

2 外部顧問の更なる確保と増員を希望いたします。

平成21年度から実施しております運動部活動外部顧問派遣モデル事業により、今年度は教員の引率なしで部活動を実施することのできる外部顧問9名を9校に派遣しております。

今後の外部顧問の増員については、適切な人材確保の状況等も見ながら、検討していきたいと思っております。

教育推進課（指導担当）

【幼稚園に関して】

1 正規教員の早急な採用及び預かり保育の環境整備を希望いたします。

市立幼稚園につきましては、札幌市幼児教育振興計画に基づき、1区1園化を進めているところでありますことから、正規教員の新規採用につきましては、今後計画的に行ってまいりますのでご理解ください。

教職員課

預かり保育につきましては、今年度より幼児教育センターの補完的な役割を担う研究実践園となりました市立幼稚園全13園で実施しているところです。

各園において、実施を通して預かり保育の内容や方法について検討しております。

教育推進課（幼児教育センター担当）

(2)施設設備に関して

【校舎の耐震構造化について】

1 全幼小中学校の早急な耐震構造化を希望いたします。

学校施設の耐震化につきましては、児童生徒の安全と、災害時における地域の避難場所確保の観点から、早急に進めていく必要があると認識しております。

耐震化が必要な学校施設のうち、耐震性能が特に低い52校の耐震化につきましては、「市有建築物耐震化緊急5カ年計画（計画期間：平成19～23年度）」を1年前倒しし、着手済みの改築校等を除き耐震化を完了したところです。

引き続き耐震化が必要な128校につきましては、「札幌市耐震改修促進計画」に基づき、平成27年度までに耐震化率90%を目標としておりましたが、学校施設に求められる安全性を鑑みると、今まで以上に早急に耐震化を進めていく必要があるため、この目標を1年前倒しし、平成26年度までに改築校等を除いて耐震化を完了することを目指して事業を推進していきたいと考えております。

計画課

【トイレに関して】

1 トイレの洋式便座・暖房便座及びバリアフリーの増設を希望いたします。

学校のトイレ整備につきましては、改築や大規模改造等の際に、車いすにも対応できる多目的トイレを整備しているほか、洋式便器の整備も予算を考慮しながら進めているところです。

暖房便座につきましては、多目的トイレには設置しておりますが、その他のトイレにつきましては、光熱水費や維持・修繕費が多額になることなどから、現時点では整備を進める予定はありません。

なお、今年度、各学校のトイレの状況とスロープの有無について再調査したところであり、今後はその結果に基づき、整備をさらに早急に進めていくよう検討してまいります。

計画課

**【バリアフリー化に関して】**

<p>1 全幼小中学校の早急なバリアフリー化を希望いたします。</p>	<p>学校のバリアフリー化につきましては、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」及び「札幌市福祉のまちづくり条例」に基づき、改築や大規模改造等の際に、スロープやエレベーター、車いすにも対応できる多目的トイレなどの整備を進めているところです。</p> <p>また、車いすを使用する児童生徒が入学した際には、その都度整備を行っております。</p> <p>なお、今年度、各学校のスロープの有無とトイレの状況について再調査したところであり、今後はその結果に基づき、整備をさらに早急に進めていくよう検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">計画課</p>
-------------------------------------	---

**【学校施設利用管理制度に関して】**

<p>1 制度の柔軟な運用を希望いたします。</p>	<p>当制度の運用につきまして、具体的な要望がありましたら、ご相談ください。</p> <p style="text-align: right;">管理課</p>
----------------------------	--

**(3) 予算に関して**

**【教育関連予算に関して】**

<p>1 教育関連予算の削減をしないよう札幌市及び関連機関に対し、積極的に働きかけていただくよう希望いたします。</p>	<p>教育委員会としても、より充実した教育環境の実現を目指し、今後も必要な予算の確保のため、関係機関に働きかけていきます。その際には、貴協議会や教育現場等からのご意見を反映させたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">総務課</p>
--	--

**【PTA活動に関して】**

<p>1 現状の基盤維持及び強化のため、今年度同様の助成を希望いたします。</p>	<p>貴協議会が行う学校・家庭・地域・行政等との連携による教育力向上の取り組みや子どもの健全育成のための諸事業は、本市の社会教育施策に大きく寄与し、また、欠かせないものとなっており、今後もその支援に力を尽くして参りたいと考えております。</p> <p>しかしながら今般の社会情勢により、本市の財政状況も厳しさを増しており、今後、更に補助金額の見直しを求められることも予想されますので、自主財源の確保や組織運営の効率化など、一層の財政基盤の強化を図られ、効果的な活動を進めていただきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">生涯学習推進課</p>
---	--

【開放図書館に関して】

1 委託料の増額を希望いたします。

学校・家庭・地域の連携や、子ども・大人に対する教育効果の点からも、本事業は札幌市にとって欠かすことのできないものであると考えておりますが、札幌市の厳しい財政状況の中、事業費が抑制されている昨今の情勢を考えると、今まで通りに新規に開設をしながら、委託料も増額するということは困難です。

今後どのような工夫をすることによって、開放図書館の事業を充実させていくことができるか、関係者とも相談させていただきながら、進めていきたいと考えております。

生涯学習推進課